

5月

市税等の滞納整理月間です

市税など各種料金の納め忘れはありませんか

市税

や各種の料金は、さまざまサービスや住みよいまちづくりを進めるための事業を実施するうえでの大切な財源です。

須崎市では、5月と11月を「滞納整理推進強化月間」と定め、未払金の収納向上に取り組んでいます。

特に、5月は収入確保と滞納整理に重点的に取り組んでいます。市税などの納め忘れがないか、今一度ご確認ください。お忘れがあれば早急に納めていただくようお願いいたします。

◆延滞金について

期限までに納付がない場合には、延滞金が発生します。延滞金については、納入通知書などに記載しています。

◆滞納処分を強化

納税に関する相談や納付も

ない場合には、市税などの納付の意志がないものと判断します。納期限までに納めた人との公平を保つために、法律に定められた手続きにより、財産調査（不動産・動産・給料などの調査）を行い、差し押さえるなどの滞納処分を執行します。差し押さえた動産・不動産については、公売などを行い、売却代金を滞納市税へ充当します。

なお、滞納があると、補助金などの各種サービスを受ける際、制限を受けることがあります。

大変厳しい経済情勢ですが、市税・使用料などの納期内納付について、ご理解とご協力をお願いいたします。

税務課 収納係

☎42・1291

連載記事

災害への備え

平成26年度の取り組み ②

防災

大切な人を守るために

NO.13

自主防災組織について

自主防災組織は、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考え方にに基づき、自主的に防災活動を行う団体です。

自主防災組織では、地域のつながりを深くしていくことも目的としています。地域の実情に応じた活動の開始が望まれます。

◆自主防災組織への補助

防災活動に必要な資機材の整備などは、補助金の対象になります。自主防災組織未結成の場合は、組織化に対する補助も行っていますので、事前に地震防災課にご相談ください。

桐間地区の避難対策

須崎市では、「須崎市津波避難総合対策専門委員会」での提言を受け、昼間人口が多い桐間地区の津波避難計画の策定や「津波避難シミュレーション（概要・結果は、下記参照）」を実施しました。

今後は避難訓練を通して、店舗ごとの避難誘導・避難方法などの検討、避難行動要支援者の対策、個別被害などの検証を行います。そのうえ、各店舗・関係機関とも協議し、避難計画・避難対策を検討していきます。

◆津波避難シミュレーションの概要と結果

各店舗への聞き取りや来店者へのアンケートを基に、次の2つのシミュレーションを行いました。

① 来店手段と同様の手段での避難

▶結果… 1,000 台以上の車が渋滞し、津波の被害に遭う恐れがある。

② 20%の人を車避難とし、残りの人を徒歩避難

▶結果… 避難が遅れた約250人が津波の被害に遭う恐れがある。1,000 台以上の放置車両が津波により流失し、火災などの被害が懸念される。

防災まめ知識

知ってナットク

災害時に役立つ日用品「乾電池」

照明などに使うため、準備している人も多いと思います。ただし、乾電池にも使用推奨期限があるので、定期的に確認と交換が必要です。

地震・防災課 地震・防災係

☎42・1236